

## 【円の面積の公式】

円の面積は、次の公式から求められます。

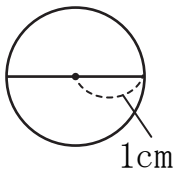
$$\text{円の面積} = \text{半径} \times \text{半径} \times \text{円周率}$$

※円周を求める公式  $\text{円周} = \text{直径} \times \text{円周率}$  と似ているので、まちがえないようにしましょう。

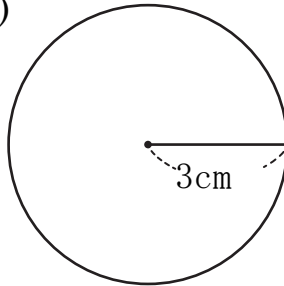
※円の面積を求めるときは、まず円の半径を求めましょう。

【1】 次の円の面積を求めなさい。円周率には3.14を使うこと。

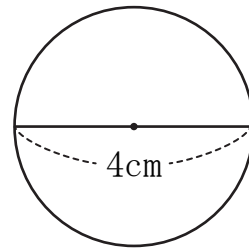
(1)



(2)



(3)



(1) 式 \_\_\_\_\_

答え \_\_\_\_\_

(2) 式 \_\_\_\_\_

答え \_\_\_\_\_

(3) 式 \_\_\_\_\_

答え \_\_\_\_\_

【2】 次の問題に答えなさい。

(1) 円周が31.4cmの円があります。この円の面積は何cmか求めなさい。

※ヒント まず円の半径を求めましょう。

式 \_\_\_\_\_

答え \_\_\_\_\_

(2) 半径が2cmの円の面積は、半径が1cmの円の面積の何倍か求めなさい。

式 \_\_\_\_\_

答え \_\_\_\_\_